

## 令和3年 第4回五ヶ瀬町議会定例会 一般質問

期日：令和3年12月3日（金）午前10時～

場所：議会議事堂

通告 番号	議員名	・質問事項（執行部答弁書 要/不要）
1	秋本 良一	・町有地活用計画地域活性化につながる取り組みについて（不要）
2	田中 春男	・集落道の維持管理及び改良について（要）
3	太田 保義	・五ヶ瀬町平和祈念館（仮称）の建設について（不要）
4	渡邊 孝	・少子化対策、出産・子育て支援の今後の考えは（要） ・町道維持管理費の増額の考えは（要） ・ふるさと応援寄付金の増収につながる施策の考えは（要） ・五ヶ瀬ハイランドスキー場の今季の営業に対する決意と目標は（不要）
5	小笠原 将太郎	・来客用駐車場の案内表示について（要） ・ヒートショックに関する注意喚起について（要） ・五ヶ瀬町地域活性化拠点エリア整備構想検討委員会の動向について（要）

## 一 般 質 問

順	質問者	質問事項	質問の要旨	質問相手
1	秋本 良一 (議席番号：4)	1 町有地活用計画 地域活性化につながる 取り組みについて	<p>町内には、町有地が山林、原野、あるいは国県町道付近に点在しており、町の振興に利用できる箇所も多いと考える。</p> <p>その中の旧鞍岡小学校跡地グラウンド（イベント広場）について、数年前までは、高齢者クラブでグラウンドゴルフを楽しまれ、草刈り等維持管理も行われていたが、最近はその姿も少なくなり、現在は、11区公民館で年に数回草刈りが行われているが、すぐに雑草が繁り、雨水排水も悪くグラウンドとして利用できない現状である。</p> <p>鞍岡地区の中心地、また国道265号線沿いの利便さ等を鑑み地域の活性化方策が求められる。地域特性を活かしたアイデアや工夫で使用方法が広がると考えるが、町有地の管理者としての考えを伺いたい。</p>	町 長



## 一 般 質 問

順	質問者	質問事項	質問の要旨	質問相手
3	太田 保義 (議席番号：4)	五ヶ瀬町平和 祈念館(仮称)の 建設について	戦後76年を経て、私たちは今、平和の中に日常生活を送ることができる。しかしながら、太平洋戦争が終結するまでに、この五ヶ瀬町からも多くの方々が出征され、356名(三ヶ所村242名、鞍岡村114名)の方々が戦死されている。こうした先人の存在を歴史的事実として後世に語り継ぎ、平和を願う象徴としての五ヶ瀬町平和祈念館(仮称)を建設すべきであると考え。それが若くして日本国のために亡くなられた英霊の御霊に伝えられる私たちのせめてもの務めであり、こうした思いがいつしか地域を構成する「人」を育み、五ヶ瀬町の新しい風土の醸成になると考える。また、これから五ヶ瀬町に生まれ来る子女に、命と平和の尊さを語り継ぐ平和教育の施設となり、教育基本法の趣旨に沿うことになるとも考える。	町 長

## 一 般 質 問

順	質問者	質問事項	質問の要旨	質問相手
4	渡邊 孝 (議席番号:5)	1 少子化対策、 出産・子育て支 援の今後の考え は	<p>(1)全国的な少子化問題は、本町においても喫緊の課題の1つである。将来を見据えた時、今後どう考え、対策、実行していくかが重要と思うが、その考えを伺いたい。</p> <p>(関連質問)</p> <p>①子育て世代や若者が住みたいと思う、魅力のある町づくりの施策について</p> <p>②空き家改修を含めた、来年度実施予定の住宅環境整備施策について(移住・定住)</p>	町 長
		2 町道維持管 理費の増額の考 えは	<p>(2)出産・子育て支援の今後の取り組みと考え方について伺いたい。</p> <p>①母親が安心して出産できる環境作りの取り組みについて</p> <p>②出産お祝い金の内容と金額の見直しについて</p>	町 長
		3 ふるさと応 援寄付金の増収 につながる施策 の考えは	<p>(1)町道の維持管理費は予算額、決算額ともに近隣の町村に比べ低い状況である。住民の多くの要望(補修・修繕)に応えるためにも予算の増額が必要ではないかと考える。現在、令和4年度の予算編成の時期であるが、町道の維持管理に係る来年度予算について、増額する考えはないか伺いたい。</p>	町 長
			<p>(1)「ふるさと応援寄付金」は、貴重かつ重要な町の収入源である。この寄付金を増やす事は将来のまちづくりの発展のために大きな力を発揮すると思うが、今後どう対応していく考えか伺いたい。</p> <p>(関連質問)</p> <p>①返礼品の現状と今後の考えは</p> <p>②町外在住職員の寄付金の状況とその働</p>	町 長

		4 五ヶ瀬ハイランドスキー場の今季の営業に対する決意と目標は	きかけは  (1) 五ヶ瀬ハイランドスキー場は新型コロナウイルス感染症や、温暖化・異常気象などの影響で、2年連続の業績不振が続いている。スキー場存続の意味でも今季は非常に重要なシーズンになると捉えているが、今シーズンに懸ける決意と目標を伺いたい。	町 長

## 一 般 質 問

順	質問者	質問事項	質問の要旨	質問相手
5	小笠原将太郎 (議席番号：2)	<p>1 来客用駐車場の案内表示について</p> <p>2 ヒートショックに関する注意喚起について</p> <p>3 五ヶ瀬町地域活性化拠点エリア整備構想検討委員会の動向について</p>	<p>来客用駐車場について、役場に初めて来る人でもわかりやすい案内表示ができないか。お年寄りをはじめとした来庁者が不便を感じずに利用できることが重要である。</p> <p>ヒートショックは冬場の冷え込んだ場所で特に高齢者の起こりやすいと言われている。本町は冬場の冷え込みが厳しく、高齢者も多いことから、特に冬場のヒートショックを予防するための注意喚起が重要だと考える。</p> <p>例えば、防災無線でヒートショックについての注意喚起を行うことが事故の抑止に大変有効であると考えているが、そのような対応が可能か伺いたい。</p> <p>5月に五ヶ瀬町地域活性化拠点エリア整備構想検討委員会が設置されているが、その後、具体的な動きがあるのか伺いたい。</p>	<p>町 長</p> <p>町 長</p> <p>町 長</p>